



イースト防災会 防災新聞

第1号

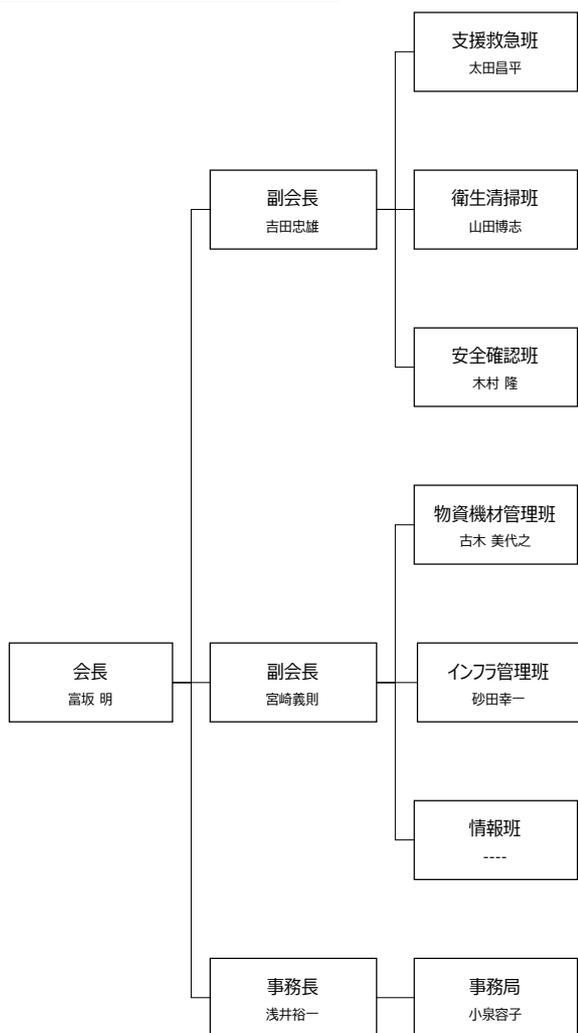
【MSP-E 防災会 会長よりご挨拶】

MSP-E防災会(以下E-防災会と略)防災新聞創刊号発行にあたりご挨拶させていただきます。E-防災会はMSP-Eに住む603戸・約1800人、全ての住民の皆様を会員とした組織です。マンション及び全住民の安全・安心・財産を守る事、これが第一の使命であることを細則に謳っています。

また私自身はEから災害による死者も、災害難民も一人も出さないと決意しています。私は災害とは予想外の出来事で日常生活が維持できなくなる事と定義づけており、E-防災会はその危機に備え万一事ある時は全住民の皆様と共に1日も早い日常生活への復帰を目指します。

子供達の歓声・シニアの皆様の笑顔・住民の皆様が挨拶しあう日常こそ私達のMSP-Eの姿です。E-防災会の皆様と共に歩みます。ご支援をよろしくお願い致します。(富坂 明)

【MSP-E 防災会 組織図】



平常時防災会の役割

*防災・減災に関する事項につき検討し理事会に対して諮問し、活動する。

平常時	自分の身のまわり、家庭の防災・減災対策の実施。地域や企業における防災意識の啓蒙活動、訓練・研修などの計画や検討、実行する。 ・家庭、地域社会や職場などの話し合いや訓練、備蓄など防災対策を検討する。 ・自分の住んでいる地域の災害発生の可能性を調査し、対応を検討する。 ・家具の固定や建物の耐震診断・補強などを実施、周囲への普及に努める。 ・避難経路、避難場所の確認、安否確認方法を検討する。 ・マンション等、集合住宅等の防災対策を講じる。 ・地域防災計画作成を推進する。 ・地域や自治体と協力して、"災害時要配慮者名簿"作成を検討し、災害時に対応できる様にする。 ・住民を対象として、防災訓練、避難所開設訓練等を企画、検討、実行する。 ・住民への、AED・応急手当、初期消火訓練の計画を検討、実行する。等
------------	--

緊急時防災会の役割

*災害対策本部を立ち上げ、理事会に代わり、災害対策のリードをする。

災害発生時	消防や警察、自衛隊などの公的支援が到着するまで、被害の軽減を図り、消火活動や救出・救助、避難誘導など行う。 ・まず自分/家族の身を守る。次に周囲の人々の安全を確認し、手助けを必要とする人を支援する。安否確認を行う。 ・災害時要配慮者への支援を行う。 ・初期消火、救出救援、けが人の応急手当、搬送を行う。 ・周囲の人々に呼びかけ安全な避難を心掛ける、率先避難者となる。 ・行政と連携して避難所の開設、運営にあたる。 ・正確、適切な情報収集に努め、周囲に伝達する。等
災害発生後	自治体、防災関係機関、NPOなどと連携・協働して被災者支援にあたる。 ・管理組合等と協力して被災者支援にあたる。 ・救援物資の搬送、仕分け、配布にあたる。 ・災害ボランティアとして避難所支援にあたる。 ・災害ボランティアとして瓦礫の撤去など被災者のニーズに応じて活動する。 ・災害ボランティアの支援を行う。等



【各班長より 安全確認班】

阪神・淡路大震災後、防災意識が高まり防災士制度ができました。本年、私は防災士試験を受験し晴れて防災士の資格を得ました。

災害被害の軽減は自助・共助・公助によって実現されます。自分の命は自分で守るという自助努力が最も重要ではありますが、個人の力には限界があります。自助の限界を補う為に防災士として、共助の一翼を担うことができると考えていますのでよろしくお願いします。
(木村隆)

【自然災害と私たち その1】

私たちは、自然災害の脅威にさらされつつ、毎日を過ごしているといっても過言ではありません。現在、緊急事態宣言が発出されることになった、「新型コロナウイルス肺炎」禍も大きな災害と位置付けられそうです。ここでは、自然災害の中でも、大きな被害をもたらすであろう「南海トラフ巨大地震・津波」に関して、私たちのマンションが受けるであろう被害について、数回にわたり掲載します。[出典:兵庫県資料] (澤田悠紀夫)

1 南海トラフ巨大地震

発生確率:30年以内に70~80%、最大規模:M9、灘区:震度6弱

津波TP(東京湾平均海面)+3.4m、到達時間100分

南海トラフ巨大地震とは、日本列島の太平洋沖、深さ4,000m級の「南海トラフ」沿いの広い震源域で連動して起ると警戒されているマグニチュード(M)9級の巨大地震のことで、100~200年間隔で大地震が繰り返し発生しています。数年前に30年間に70~80%の確率で起こると予測されています。なお、学識者の中には、過去の記録から2030年前後の確率が高いと予測をしている人もいます。



【イーストお守り隊募集】

昨年イーストお守り隊を募集いたしました。協力頂ける連絡のあった方々(85名)につきまして、表面の各班のいずれかに仮で割り当てたいと考えております。

募集時とは各ご家庭でのご事情が変わっている場合もあるかと思っておりますので、近日中に、そのお伺いのポスティングを致します。

また、お守り隊は継続して募集しております、ご協力の程、
よろしくお願ひ致します。(事務局)

イーストお守り隊募集

自分と大切な人の
命を守るために
一緒に防災減災活動を!

数年にわたり討議を重ねてきた待望の防災会が、2018年度通常総会にて承認されましたMSP-E防災会にて主に災害時に避難誘導等をお手伝い頂くお守り隊(仮称)を募集します。多くの人に少しずつご協力頂くことで、**守れる・防げる何かが、必ずあるはず**です。ご協力いただける方は申込用紙を管理事務所又は各番館管理組合メールボックスにご提出下さい。



LINE 公式アカウント



昨年度通常総会にて承認されましたイースト防災会です。防災会としては、初の防災新聞発行となりました。定期的に防災新聞を発行することが、防災減災に関する情報発信や啓蒙活動として役立つものと考えて、今年も定期的に発行していく予定です。発行は紙媒体以外のWEBやSNSでも行っていきます。(浅井裕一)

<https://www.facebook.com/MSPEBOSAI>